

平成22年度

## 第9ブロックグラウンド使用希望

4月29日(木)	全日本9ブロック予選	府中第3コート 調布D1コート	第4コート D2コート
5月2日(日)	全日本9ブロック予選	府中第3コート	第4コート
5月8日(土)	全日本9ブロック予選	府中第3コート	第4コート
5月9日(日)	全日本9ブロック予選 予備日	府中第3コート	
6月13日(日)	チャイルド大会	府中第3コート	第4コート
6月20日(日)	チャイルド大会	府中第3コート	第4コート
6月27日(日)	チャイルド大会	府中第3コート	
7月3日(土)	チャイルド大会 予備日	府中第3コート	
7月4日(日)	ジュニア9ブロック予選	調布D1コート	D2コート
7月10日(土)	ジュニア9ブロック予選	調布D2コート	
7月11日(日)	ジュニア9ブロック予選	調布D2コート	
7月17日(土)	ジュニア9ブロック予選	調布D2コート	予備日
9月11日(土)	さわやか9ブロック予選	府中第3コート 調布D1コート	第4コート D2コート
9月12日(日)	さわやか9ブロック予選	府中第3コート	第4コート
9月18日(土)	さわやか9ブロック予選	府中第3コート	第4コート
9月19日(日)	さわやか9ブロック予選 予備日	府中第3コート	
9月23日(木)	東京カップ9ブロック予選	府中第3コート 調布D1コート	第4コート D2コート
9月26日(日)	東京カップ9ブロック予選	調布D1コート	D2コート
10月11日(月)	東京カップ9ブロック予選	府中第3コート	第4コート
10月23日(土)	東京カップ9ブロック予選 予備日	府中第3コート	

平成22年度

## 9ブロック大会 競技規定

### 全日本予選

- ・サッカー協会競技規則（最新版）による。
- ・競技時間は40分（前半・後半各20分）とする。  
ただし予選リーグの場合は30分（前半・後半各15分）とすることもある。
- ・全日本予選では、選手は各試合ごとに18名を登録し自由な交代をすることができる。
- ・リーグ戦での順位決定はつぎの通り。  
勝ち点（勝ち3点 引き分け1点 負け0点）→得失点→総得点  
→対戦間勝敗→コイントス
- ・トーナメント戦で同点の場合は5人ずつのPK戦とする。ただし準決勝以上は5分ー5分の延長戦を行い、それでも同点の場合はPK戦とする。
- ・試合球は4号縫いを各チームより持ち寄って使用する。（本部で準備）  
空気圧は0.8kg/cm
- ・シューズのスタッドは固定式とする。
- ・本大会の試合中に退場処分を受けた選手は次の一試合に出場できない。
- ・警告回数が2回に達した場合（同一大会期間中、累積回数が2に達した場合も）同処置とする。

### チャイルド、ジュニア

- ・サッカー協会競技規則（最新版）による。
- ・競技時間は30分（前半・後半各15分）とする。
- ・試合当日にその日に出場する選手を登録する。
- ・8人制で試合を行う。チームは8人以上で登録をする。上限は決めない。  
試合中、怪我などで選手が7人以下となった場合はその試合についてはそのまま進めるが、それ以後の試合は参考試合となる。選手本人のみ
- ・試合中の選手交代は、予備審判に交代することを告げ、チェックを受ける。その後、センターライン付近に設けてある交代エリアで、アウトの選手がフィールドからでた後に、インの選手が入る。（インプレー中でOK、キープ交代のみ止める）
- ・審判は1人制。予備審判が1名。
- ・リーグ戦での順位決定はつぎの通り。  
勝ち点（勝ち3点 引き分け1点 負け0点）→得失点→総得点  
→対戦間勝敗→コイントス
- ・トーナメント戦で同点の場合は5人ずつのPK戦とする。ただし準決勝以上は5分ー5分の延長戦を行い、それでも同点の場合はPK戦とする。
- ・試合球は4号縫いを各チームより持ち寄って使用する。（本部で準備）  
空気圧は0.5kg/cm
- ・シューズのスタッドは固定式とする。
- ・本大会の試合中に退場処分を受けた選手は次の一試合に出場できない。

- ・警告回数が2回に達した場合(同一大会期間中、累積回数が2に達した場合も)同処置とする。
- ・ピッチサイズは35m×55mを標準とする。

#### 注意事項(全大会共通)

- ・選手、指導者だけでなく、観戦している保護者にもフェアプレイの精神をもとめていく。チーム関係者は保護者の行動にも気を配る。
- ・第一試合の両チームは試合開始30分前までにフィールドをつくり終える。  
(事前に打ち合せ)
- ・各チームは本部で受け付けをすませる。
- ・メンバー用紙に所定の事項を記入し、試合開始30分前までに本部に提出すること。その際選手証も一緒に提出し、チェックをうける。
- ・選手は試合開始5分前までに所定の集合場所に集合すること。
- ・ベンチ入りする選手数は自由、指導者3名までとする。選手はユニフォームのままベンチにいないようにする。(全日本のみ出場者18名まで)
- ・選手交代は交代用紙に必要な事項を記入して行う。(チャイルド ジュニアは交代用紙は使用しない)
- ・ユニフォームは色の異なるものを2着用意すること。(濃淡2色が好ましい)黒のパンツ ストッキングは使用できない。
- ・その日の最終ゲームのチームでグラウンド整備、片付けなどを実施する。
- ・本音あはつはしない(受付のみでOK)

#### 幹事団体の仕事

- ・グラウンドの倉庫などを開鍵をする。
- ・大会本部を設置する。
- ・放送設備の用意をする。
- ・所定の場所に駐車するよう呼びかける。
- ・組み合わせ表、及び時程表を予め作成しておき、当日掲示し結果を記入する。
- ・各チームの受付をする。
- ・審判報告書を試合終了後回収する。(警告、退場があった場合はブロック委員に報告する。)
- ・大会が予定通り進むよう運営する。  
試合の合間にグラウンド状況を確認し、ラインの補修など必要があれば随時行う。  
または参加チームに協力を呼びかけ、作業する。
- ・公式結果を最終日にブロック委員に提出する。
- ・グラウンドなどを確認し、施錠する。